



てんえいしょう だより

「てらす笑顔がひろがる みんなが主役
笑顔をたいせつに いつでもやさしい天栄小学校」

鈴鹿市立天栄小学校
発行 校長 松岡 宏樹
令和 8 年7月22日
No.14



カラー版はホームページで

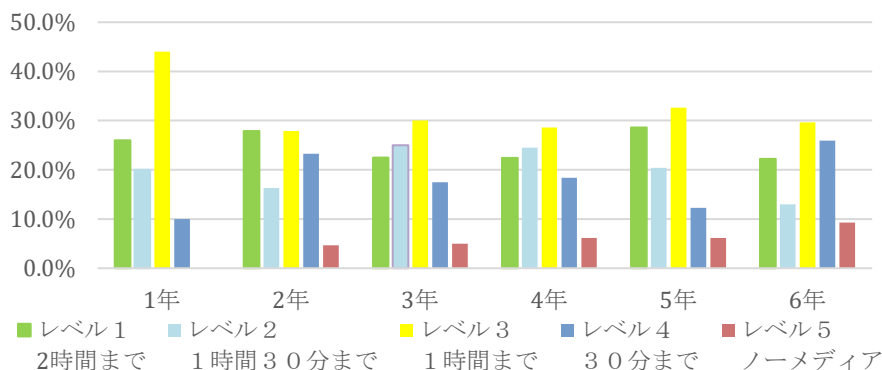
メディア生活見直しチャレンジについて

6月12日(金)～6月18日(木)の7日間、天栄中学校の期末テストの期間に合わせて「メディア生活見直しチャレンジ」を実施しました。この取組は、メディアを使わないことが目的ではなく、自分にあった目標を決め、メディアとうまく付き合う力を育てることをめざしています。その取組の結果を紹介します。夏休みの家庭でのメディアの使い方についての話し合う時の参考にご活用ください。

	達成 %	未達成 %	レベル1 2時間まで	レベル2 1時間30分まで	レベル3 1時間まで	レベル4 30分まで	レベル5 ノーメディア
1年	88.0%	12.0%	26.0%	20.0%	44.0%	10.0%	0.0%
2年	83.7%	16.3%	27.9%	16.3%	27.9%	23.3%	4.7%
3年	85.0%	15.0%	22.5%	25.0%	30.0%	17.5%	5.0%
4年	81.6%	18.4%	22.4%	24.5%	28.6%	18.4%	6.1%
5年	91.8%	8.2%	28.6%	20.4%	32.7%	12.2%	6.1%
6年	79.6%	20.4%	22.2%	13.0%	29.6%	25.9%	9.3%

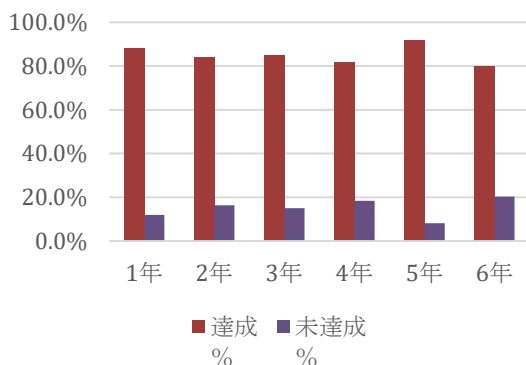
子どもたちにとって「1 日 1 時間」というのは、普段の生活を振り返ったときに「これなら無理なく守れそう」「ちょうどいいチャレンジだ」と感じられる、心理的なベストバランスなのだと考えられます。最初から高すぎるハードルにせず、自分に合った目標からスタートできているのが素晴らしいですね。

メディアの利用時間



学年が上がるにつれて高まる「挑戦心」傾向がみられます。最もハードルの高い「レベル 5(ノーメディア)」を選んだ割合は、1年生では 0%ですが、学年が上がるにつれて綺麗な右肩上がりになっています(2年: 4.7% 6年: 9.3%)。レベル 4(30 分まで)と合わせると、6 年生の約 3.5 割(35.2%)が非常に高い目標に挑んでいます。

自己目標達成率



驚きの高水準！「自己目標達成率」は全学年で約 8 割以上！傾向：自分で決めた目標を達成できた割合は、全学年を通して非常に高く、ほとんどの学年が 80%台～90%台を記録しています。特に 5 年生は 91.8%と驚異的な達成率です。

6 年生は達成率が 79.6%と他学年より少し低めですが、これは「高い目標に果敢に挑戦した子」が多かったためです。結果の○や△だけでなく、「高い目標に挑戦しようとしたその姿勢」を、ぜひご家庭でもたくさん褒めてあげてください。

夏休みは、学校のような時間割がないため、生活リズムが崩れがちになります。今回のチャレンジ結果を参考に、夏休みのメディア利用時間について、ぜひご家庭で話し合ってみてください。

出前授業～ネットトラブル防止教室(6年生)

7月15日(水)、6年生では、鈴鹿警察署生活安全課にご協力いただき、「安全なネット・ゲームの使い方」を学ぶ「ネットトラブル防止教室」を開催いたしました。スマートフォンやゲーム機はとても便利な反面、一歩間違えると大きなトラブルに巻き込まれる危険も潜んでいます。学校での学びをご共有しますので、ぜひご家庭での話し合いのきっかけにご活用ください。

- ネットやゲームの「便利さ(光)」と「危険性(影)」スマートフォンやゲーム機、タブレットは、私たちの生活をととても豊かにしてくれます。しかし、画面の向こうにはいつも良い人ばかりがいるとは限りません。

【ネットの良さ(光)】

世界中のたくさんの人とすぐにつながることができ、調べ学習や勉強、楽しいゲームや動画、遠くの友達との連絡など、使いこなせば非常に「便利」な道具です。

【ネットのあぶなさ(影)】

知らず知らずのうちに「悪意を持った大人」とつながってしまうリスクがあります。また、ネットに一度のせた情報(写真や言葉)は、二度と完全に消すことができないということを肝に銘じておく必要があります。

- オンラインゲームで実際に起きている罠、オンラインゲームのチャット機能などで、「友達になろうよ!」と優しく声をかけてくる相手がいます。

「なりすまし」の恐怖:
相手は「優しい小学生」
のフリをした、大人の不
審者かもしれません。

脅迫のケースも: 最初は親切でも、一度写真を送ってしまうと「写真をばらまかなくては、もっと送れ!」と態度を急変させて脅してくるケースが多発しています。「断ると友達をやめられるかも」という不安につけ込んでくるため、非常に危険です。

- 何気ない写真1枚から「場所」がバレる! 「顔を隠しているから大丈夫」「景色だけだから大丈夫」と思ってネットに載せたり相手に送ったりした写真にも、実はたくさんの情報が隠されています。



これらが少しでも背景に写り込んでいると、悪意ある大人に「通っている学校」や「よく行く場所」「自宅」を簡単に特定されてしまう原因になります。